愛知医療学院短期大学　ゆうあいリハビリクリニック

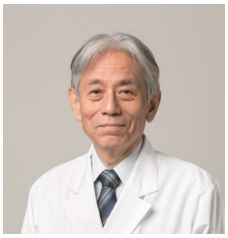
ゆうあい通信

令和２年5月吉日 発行
第34号

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言は解除されましたが、日常の生活が戻るにはもう少し時間がかかりそうです。一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。
抜けるような晴天を見ていますと　外に自由に出られる日が待ち遠しいですね。
今回は種田医師からの関節リウマチの話題を提供します。

関節リウマチ

医学博士・日本整形外科学会専門医
種田　陽一



「リウマチ」と言うと一般には関節の痛みが出る状態を指して使われているようですが、本当のリウマチは「関節リウマチ」と言う全身の関節に炎症と関節破壊を起こす大変な病気です。その原因は不明で発症には免疫異常が関係しています。自己免疫疾患の１つに数えられていますが、患者数が非常に多いので残念ながら特定疾患には指定されていません。この疾患は圧倒的に女性に多く、特徴は関節痛と関節の腫れが左右対称的に出現することで、特に手首や指の関節に多く発症します。朝起きた時に手指がこわばって曲げにくい（朝のこわばり）も特徴の一つです。以前にお話した指の変形性関節症でも朝のこわばりがあります。
変形性指関節症では指が痛くて曲がらないのですが、リウマチの場合は痛みが少なくこわばって曲がらないのが特徴です。リウマチが進行すると関節破壊がおこり手指が独特の変形をするようになり、大関節も破壊されて日常生活が困難になってきます。

　リウマチの治療はこの10年で劇的に進歩し、現在ではリウマチの特徴である手指が変形した患者さんを見ることは少なくなりました。またリウマチによる膝や股関節などの関節破壊の治療のための人工関節の手術も激減しました。これには昔から乳癌の治療に使われていたメソトレキサートと言う抗癌剤を少量投与するとリウマチが抑えられることが判明し、欧米に遅れること10年で日本でも使える様になったことと、リウマチの免疫異常を抑える生物学的製剤が出現したことによります。生物学的製剤も免疫の種々の部分に作用する薬剤が開発され、今や10種類程になりますが問題は高額なことで、１カ月10万円程度（自己負担で３万円程度）かかります。もちろん健康保健が使えます。この様に劇的に効果を発揮する薬剤の出現でかなり重症のリウマチもコントロールができるようになり、関節リウマチは整形外科だけではなく内科でも治療する時代になりました。

種田医師プロフィール　　名古屋市立大学医学部卒業、
春日井市民病院副院長、名古屋学院大学教授を経て、
現在は愛知医療学院短期大学特任教授

ゆうあいリハビリクリニックを運営しております
学校法人佑愛学園理事長　丹羽治一　旭日小綬章受章

-リハビリテーション医療を通して社会に貢献-

このたび叙勲の栄に浴し、身に余る光栄と感激に身の引き締まる思いでございます。

これもひとえに皆様方の心温かいご指導、ご支援の賜物と心より感謝致し　厚く御礼申し上げます。

佑愛学園は、医療系短期大学、幼保連携型認定こども園、診療所・デイケアセンターを運営しております。

医療人の養成をはじめ、リハビリテーション医療、子育て支援など、リハビリテーションを核に社会のお役に立てるよう一層精進致す所存でございます。

◆ 7月の ゆうあい健康教室 は中止とさせていただきます。

新型コロナウイルス感染抑制の一環で　安全確保を第一に考え、7月予定のゆうあい健康教室は中止とさせていただきます。

次回の開催予定につきましては、決まり次第ご案内申し上げます。

◆ 市民がん検診、清須市国保特定健診を　6月15日（月）から開始します。

予約を承ります。 早めにお申し込みください。

◆ 各種予防接種について

令和２年度の**高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種**　を実施しています。

小児の定期予防接種、一般の任意予防接種も実施しています。

窓口・お電話にてお申し込みください。

ゆうあいクリニック・ゆうあいデイケアセンター

内科・整形外科・外科・小児科・リハビリテーション科

〒452-0931　清須市一場 518番地

TEL 052-401-1611

午前 9：00- 12：00・午後 13：00- 16：00

休診日　土曜・日曜・祝日